

おうちのワンちゃん、ネコちゃんたちが1日に食べているものを正確に把握できていますか？ ドッグフードやキャットフードなどは本来そのフードと水だけで、健康に生活できるように栄養素が考えられて作られています。

そのため、人の食べ物などを与えると、栄養の偏りや、肥満、病気の原因につながってしまいます。そこで、大切なペットたちを守るために食事に関する約束ごとが3つあります。それは「バランスの取れた食べ物を適切な量で与える」「食事の時間を使ってさまざまなことを教える」「人の食べ物を与えない」です。



②5

食事のしつけ

適正量はペットの年齢、生活環境、代謝などによって大きく変わってきます。また、好みもペットによってさまざまです。適正体重や体形のことなどは、かかりつけの病院で聞いてみるとよいでしょう。

食事の時間は、ペットとコミュニケーションを取るのにとっても適しています。一般的なしつけ方法でも、ご褒美として好みの食べ物を使うことが多いです。お皿で与えるだけではなく、その食事を使って楽しくコミュニケーションを取ってみましょう。

しかし、ここで人の食べ物を与えることはやめましょう。犬や猫たちにとっては毒となり、命を落としてしまう食べ物も多くあります。人が食事をしているときのルールも、ペットの食事時間を利用して教えてあげるようにしましょう。

人もペットも食事は健康を維持するためにとっても大切なものです。いつまでも健康で幸せに暮らしていけるよう、一度、食事について見直してみるのがよいかと思います。

(チームホープ

青山動物病院 青山幸利)